

# 立命館經濟學

第二十一卷 第一号

昭和四十七年四月

---

## 内 容

### 論 說

「均衡蓄積軌道」について ..... 甲 賀 光 秀 1

### 研 究

ウィリアム・ペテイの經濟理論（下の一）..... 稲 村 勲 27  
——市民革命經濟理論の形成——

### 資 料

社会主義のもとでの「使用価値と価値」(三)..... 菅 田 文 夫 71

### 書 評

狭田喜義『職能給の理論と方法』..... 三 好 正 巳 96

立 命 館 大 学 經 濟 学 会

立命館経済学 第二十卷・第四号

論説

独占利潤の法則と世界市場恐慌……建林正喜

独占段階における独自の・

資本制的生産様式の形成(統)……坂本和一

——八幡製鉄所を事例とする具体的分析(四)——

研究ノート

県民所得統計の発展と

県民所得標準方式(統)……後藤文治

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第二十卷・第五・六号

論説

戦時賃銀統制に関する研究(その一)……三好正巳

——国家独占資本主義賃銀統制の必然性について——

現代巨大企業における

社会的労働過程のプロセス構造……坂本和一

研究

関西地方在住の炭鉱離職者の就労と生活実態

に関する調査報告(統)……戸木田嘉久、川端久夫

資料

独占資本主義確立過程の

工業構成(その一)……伊藤武夫

——『工場統計表』からみた

「大正期」民営工業の発達趨勢——

書評

中国官僚制独占資本主義の

本質問題について……松野昭二、芝池靖夫

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会